



© Umomos / shutterstock.com



© Batkova Elena / shutterstock.com

Hostelling Magazine × 地球の歩き方
www.arukikata.co.jp

また、旅立つときのために……

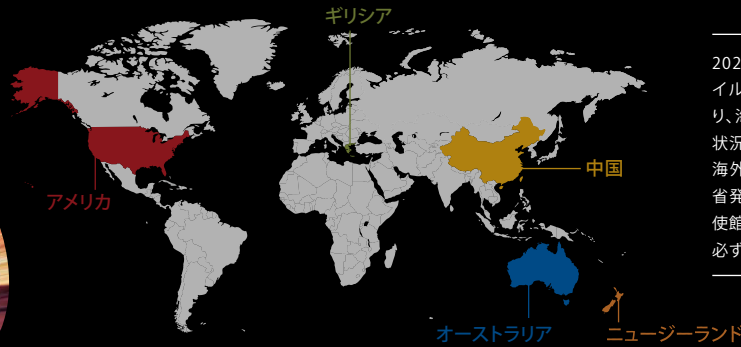
Amazing アメージングな 世界の秘境 & 大自然

世界的な感染症の大流行につき、海外旅行に出かけられない今日。

でも、世界は変わらず旅行者を待っている。

特大スケールの棚田に、青い海、赤砂の芸術、不思議な湖、聖なる森。

落ち着いたら行きたい、えりすぐりの絶景 & 秘境スポットはここに!



2020年8月現在、新型コロナウイルスの世界的な広がりにより、海外への渡航が大変厳しい状況となっております。今後も、海外渡航をお考えの際は外務省発表の現地情報や各国の大使館等が出している最新情報を必ずご確認ください。

© iacomino FRIMAGES / shutterstock.com



© IM_photo / shutterstock.com

© Tracy ben / shutterstock.com

SPOT

01



中国

Honghe Hani Rice Terraces

紅河ハニ棚田群

from Asia

山の中に数え切れないほどの棚田が連なる

© hyw / shutterstock.com

大地を埋める空前の万枚田

米を主食とする東アジアおよび東南アジア諸国には、山間のわずかな土地を利用して作られた棚田群がいくつもある。なかでも、圧倒的なスケールを誇るのが雲南省の元陽県の山間にある紅河ハニ棚田群だ。標高2000mにもなるこの地で稲作が始まったのは、今から1300年前、中国少数民族のハニ族が長い移動の末この地に定住してから。棚田群は霸達景区、老虎嘴景区、多依樹景区の3つのエリアに分かれて

おり、棚田としては世界で2ヵ所のみという世界遺産に登録されている。山の麓から頂上まで続く棚田は全部で3000段以上を数え、最も高い所だと3700段を超えるという。日本の棚田が千枚田と呼ばれるなら、ここは「万枚田」。まさに桁違いの絶景が見られる。11~4月には田に水が張られ、周囲の風景を反射する。朝日や夕日の時には、山の斜面全体が燃えるようなオレンジ色に染まる。

夕日を浴びて赤く輝く

© Apple Chu / shutterstock.com



Access /

日本から最低3日

日本

飛行機

5時間
30分~

昆明(昆明泊)

バス

約7時間
30分

新街

車

1日
チャーター

紅河ハニ棚田群

Advice /

棚田群は中国の南部にあり、ベトナムやラオスとの国境にも近い。公共交通機関を使っただけのアクセスは難しい。日本発のパッケージツアーを利用するのがおすすめ。



Jianshui Upland Internation Youth Hostel

建水にあるJianshui Upland Internation Youth Hostelは、24時間対応のフロントデスクとルームサービスをご利用いただけるほか、無料のWi-Fiも完備されています。併設されたレストランやバーでは食事やドリンクも楽しめます。

中国のユースホステル

ADDRESS: Commercial No.17 Building,
Cuipin Road 654300 Jianshui, China,
654300 Jianshui, China
URL: <http://www.yhachina.com/en-web-hostel-detail-id-105232>
E-mail: 422592404@qq.com



難破船が見守る秘密のビーチ

ギリシア本土の西、イオニア海に浮かぶザキントス島は、近年人気上昇中のリゾートアイランド。島内には美しいビーチがいくつもあるが、最も有名なのがナバギオ・ビーチ。別名「シップレック（難破船）・ビーチ」というとおり、断崖に囲まれた砂地にかつての密輸船の残骸が打ち上げられている。この独特の風景、スタジオジブリ映画の『紅の豚』に出てくる主人公ポルコ・ロッソの隠れ家に似ているとされ、映画ファン

の聖地ともなっている。

ナバギオ・ビーチは背後を断崖に覆われているため、アクセス手段は船のみ。小さなボートに乗り込んで、波が造形した自然の洞窟を見ながら、コバルトブルーの海を疾走する。ビーチを見下ろす展望台は崖の上であり、夏なら灼熱の太陽を浴びながら緩やかな坂道を登ることになる。苦勞してたどり着くだけに、そこから見下ろす風景は格別だ。



自然が作り上げた美しい洞窟
© Krivosheev Vitaly / shutterstock.com

Access

日本から
最低2日

日本

飛行機



14時間～

アテネ(アテネ泊)

バス&フェリー



約6時間

ザキントス島

Advice

アテネからはバスとフェリーを乗り継ぐ方法もあるが、時間がないなら飛行機を利用しよう。アテネから1時間ほどでザキントス島に着くことができる。

ギリシアのユースホステル



Welcommon Hostel Athens

Welcommon Hostel Athensはアテネの中心部に位置し、公共交通機関で簡単にアクセスすることができます。徒歩数分のところには、有名なカニゴス広場、オモニア広場、シタグマ広場があります。

ADDRESS: 10682 Athens,
Kapodistriou Str. 4, Greece
URL: <https://hihostels.com/ja/hostels/welcommon-hostel-athens>
TEL: +30 210 3810646
E-mail: booking@welcommonhostel.gr



Zakynthos

ザキントス島



展望台から見下ろしたナバギオ・ビーチ。シーズンにはたくさんのボートが沖に停泊している

© StockBrunet / shutterstock.com

SPOT 03

 アメリカ



from North Americas

限られた人のみが見られる
激レア絶景、ザ・ウェーブ
© Johnny Adolphson /
shutterstock.com

The Wave

ザ・ウェーブ

ウェーブを描く赤砂の芸術作品

アメリカに数ある自然公園のなかでも、最も見るのが難しいと言われるのがここ。強風や水により浸食された赤いナバホ砂岩の層が露出したもの。見事な流線形をしていることから「ザ・ウェーブ（波）」と呼ばれている。砂岩はとても繊細で、一度に大勢の人が押し寄せると破壊される恐れがあるため、1日の見学人数が20人までに制限されている。アメリカ国内はもちろん、世界でも非常に人気が高く、ハイシーズンの倍率は100倍以上！ 旅行者

にとって垂涎のプラチナチケットだ。ザ・ウェーブがあるのは、グランドサークルに位置するパーミリオンクリフス国立公園。園内はザ・ウェーブのあるノース・コヨーテビュートとサウス・コヨーテビュートに分かれている。どちらも抽選方式だが、サウスのほうが比較的許可証がとりやすい。抽選に外れた場合は、ブライスカニオンなど周辺の国立公園へと行くといい。翌日、抽選に再チャレンジを！



フードゥーという土の柱が数千本も林立するブライスカニオン国立公園
© gary718 / shutterstock.com

\ Access /



\ Advice /

抽選は事前にインターネットで10人、当日にカナブという町にあるビジターセンターで10人が当選する。園内はガイドと一緒に行動しよう。

アメリカのユースホステル



HI Kanab Cowboy Bunkhouse

HI Kanab Cowboy Bunkhouseでは、エキサイティングなアウトドアを体験できます。ハイキング・サイクリング・乗馬が楽しめるほか、車で行ける距離にはブライスカニオン国立公園などのスポットがあります。

ADDRESS: 220 West 300 North, Kanab, Utah, 84741, United States
URL: <https://hihostels.com/ja/hostels/hi-kanab-cowboy-bunkhouse>
TEL: (435) 644-8224
E-mail: jmichelsen@thecowboybunkhouse.com





目の覚めるような鮮やかなピンクの湖

西オーストラリアから南オーストラリアにかけてのエリアには、世にも不思議なピンク色をした湖が複数存在している。西オーストラリア州の州都であるパースの北約510kmにあるハット・ラグーンは、アクセスのよさと鮮やかな色合いから人気を呼んでいる。湖は南北約14km、幅約2.3kmと細長い形をしている。インド洋の海岸線に位置しており、砂丘により海と隔てられている。非常に高い塩分濃度で、発生したβカロチン

を豊富に含む藻やバクテリアの影響でこのようなピンク色になったのだとか。

観光のシーズンは1年中だが、夏には水位が落ちるところどころが塩原となる。また、湖面は季節や時間帯により色が変わり、晴れた日の夕方にはピンクから紫へと移り変わる湖の姿を見ることができる。湖畔を歩くことができるほか、小型飛行機による遊覧飛行で上空から眺めるツアーも人気だ。



湖畔で見つけた塩の塊。太陽の光に当たるとピンク色に

© Damian Lugowski / shutterstock.com

Access

日本から
最低2日

日本

飛行機



10時間～

パース(パース泊)

車



約5時間

ハット・ラグーン

Advice

パースからは海岸沿いのハイウェイを使って北上するだけの簡単なドライブ旅。遊覧飛行は途中にあるジェラルトンの町から発着している。

オーストラリアのユースホステル



Fremantle Prison YHA

Fremantle Prison YHAは、実際に使用されていた刑務所内の施設に宿泊できるユースホステルです。実際の独房で寝ることができます。その他、さまざまな展示物から建物などの歴史を学ぶことができます。

ADDRESS: 6A The Terrace, Fremantle, Western Australia, 6160, Australia
URL: <https://hihostels.com/ja/hostels/fremantle-prison-yha>
TEL: (+618) 9433 4305
E-mail: fremantle@yha.com.au



Hutt Lagoon

ハット・ラグーン



海と湖の間にはポート・グレゴリーという漁師町があり、食事のほか宿泊もできる

© electra / shutterstock.com

SPOT **05**

 ニューゼーランド



国内最大のカウリの木、タネ・マフタ。遊歩道ですぐそばまで行ける
© Shaun Jeffers / shutterstock.com

Kauri Coast

カウリ・コースト

先住民マオリの「聖なる森」

ニュージーランドの北島、タスマン海に面したノースランド西海岸にあるカウリ・コースト。「カウリ」とはニュージーランド北島固有の木で、エリア内の大部分がカウリの木を有する森林保護区となっている。ニュージーランドの先住民・マオリはこの木を削ってカヌーを作るなど、神聖な木として大切にされてきた。19世紀にヨーロッパ人の入植が始まるとカウリの木は乱伐され、多くのカウリが姿を消してしまった。ここではその貴重

なカウリの古木を見ることができる。ノースコーストにある有名なカウリスポットが、ワイボウア・フォレスト。トレッキングルート沿いからカウリの巨木を見ることができる。なかでも必見は、タネ・マフタという樹齢2000年以上のカウリの木。高さ約51.2m、幹回り約13.77mもあり、下からは木の上部が見えないほど。マオリ語で「神の森」を意味するタネ・マフタは、日本の屋久杉と姉妹木となっている。



ワイボウア・フォレストには歩きやすい木道が設置されている
© Natalia Ramirez Roman / shutterstock.com

Access /



Advice /

拠点となるダーガビルの町までは、バスで移動できる。カウリ・コースト内はレンタカーを利用して回るのがおすすめ。オークランド発のツアーもある。

ニュージーランドのユースホステル



YHA Auckland City

YHA Auckland Cityは市内中心部へ簡単にアクセスできる、ニュージーランドを探索するのに最適なユースホステル。現地の旅行予約サービスを提供しており、アクティビティや国内の旅が予約できます。

ADDRESS: 18 Liverpool St, Cnr City Road and Liverpool Street, Auckland, New Zealand
URL: <https://hihostels.com/ja/hostels/yha-auckland-city>
TEL: +64-9-3092802
E-mail: yha.aucklandcity@yha.co.nz







つづきをダウンロード(無料)




Hostelling Magazine vol.21
まとめてダウンロード




Sustainable Tourism P18



インタビュー P02
RINA SAWAYAMA(リナ サワヤマ)
旅先での出会い、感じたこと、
すべてが曲の中に生きている。




ユースホステルはじめての一步 P20



Youth Hostel Pick up P08
日本海を望む丘の宿は、
羽幌を愛する夫妻が営む
旅の交差点
羽幌遊歩ユースホステル




教えて! 旅GIRL P21



Hostelling Magazine × 地球の歩き方... P12
また、旅立つための……
アメージングな世界の秘境 & 大自然

- 大地を埋める空前の万枚田
- 難破船が見守る秘密のビーチ
- ウェーブを描く赤砂の芸術作品
- 目の覚めるような鮮やかなピンクの湖
- 先住民族マオリの「聖なる森」



松島むうの晴れときどき旅びより P22

Hostelling Magazine読者の皆様 発行日程変更のお詫び

平素よりHostelling Magazineをご愛読いただき、誠にありがとうございます。新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、本誌Hostelling Magazine vol.21の発行日を変更して発行いたしました。楽しみにお待ちいただいていた皆様におかれましては大変申し訳ございませんが、なにとぞ事情をお汲み取りいただき、ご了承頂きますようお願い申し上げます。また、本年度発行の次号以降の発行日程につきまして、右記の通り予定しています。

2020年度季刊誌「Hostelling Magazine」発行スケジュール	
変更前	変更後
夏号 6月下旬	8月下旬
秋号 9月下旬	10月下旬(予定)
冬号 12月下旬	変更なし(予定)
春号 2月下旬	変更なし(予定)

発行所: 一般財団法人日本ユースホステル協会 編集・発行人 寺島真 〒151-0052東京都渋谷区代々木神園町3-1国立オリンピック記念青少年総合センター内 印刷・製本: サンメッセ株式会社
※本誌の情報は2020年8月20日現在のものです。変更になる場合がありますので、お出かけになる前に現地にお確かめください。 ※本誌掲載記事の無断転載を禁じます。